



放送局2階に設けられた展示施設。地震発生から72時間の総合テレビのニュース映像や、復興の過程を長期的に記録した定点映像を視聴できるコーナー、その場にいるかのように被災地の状況を知ることができる映像体験コーナーなどがあり、多岐にわたる情報を学ぶことができます。

VR映像の体験1回5名まで、13歳未満はタブレットやモニターでの視聴では、岩手・宮城・福島の震災遺構や被災地のいまについて、語り部の話とともに、「体感」できる映像のほか、4KのVRを用いた津波被害シミュレーションなど、防災意識を高めるコンテンツを提供しています。3.11シアターではクイズ形式の映像で、防災について楽しみながら学べます。開館日の平日には、施設内をスタッフが案内する、一般向けの震災伝承ツアー(無料、要予約※1日3回、1グループ20人まで)も行っていきます。

「東日本大震災の事実や記憶、経験や教訓を伝えること」がコンセプト。開館日の平日には小・中学校の見学も受付けており、10時～11時10分と13時30分～14時40分に実施している(無料、人数制限あり)



3.11シアターでは、「あの日」から学ぶ「地震だ! みんなはどうする」など映像コンテンツを上映。子どもから大人まで、地震や津波が起きた時の避難の仕方をクイズ形式で学べる



地震発生から72時間、「あの日」を伝える放送資料を公開。また、復興への道のりをまとめた年表や、各県の震災伝承施設を記したマップを展示し、基本情報とともに紹介している

●せんだいし  
仙台市

●えぬえいちけいせんだいほうそうきよくじょうぜんじめでいあすてーしょん  
NHK仙台放送局  
定禅寺メディアステーション

VR映像で被災地のいまを「体感」



最大震度 6強

浸水面積  
宮城野区20km<sup>2</sup>  
若林区29km<sup>2</sup>  
太白区3km<sup>2</sup>

最大浸水深 19.7m



全壊

30,034棟

半壊

109,609棟

一部損壊

116,046棟



死者

923人

行方不明者

27人

負傷者

2,277人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示

交流拠点

施設ガイド

※要予約

施設DATA

●えぬえいちけいせんだいほうそうきよくじょうぜんじめでいあすてーしょん

NHK仙台放送局  
定禅寺メディアステーション

☎ 022-211-1001(代表) MAP P115C3

📍 仙台市青葉区本町2-20-1

🚶 JR仙台駅から徒歩15分

🕒 10～17時(土曜は13時～の場合あり)

🌞 休月曜(祝日の場合は翌日)

🆓 無料

📵 なし

[https://www.nhk.or.jp/sendai/station\\_info/guide.html](https://www.nhk.or.jp/sendai/station_info/guide.html)



考えてみよう

Q1 映像体験コーナーには、「津波のときはてんでんこ」という、岩手県三陸沿岸地域に伝わる方言を含んだ教えを説明したパネルが展示されています。この教えは津波で多くの人々が犠牲になる悲劇が繰り返される中から生まれ、子や孫へと引き継がれてきました。どういった意味が込められているのでしょうか?

A1 「てんでんこ」とは、「それぞれに」という意味。「津波が来たら、それぞれで逃げる。自分の命は自分で守りなさい」という教え。